

西濃桃李高等学校 通信教育実施計画

教科	国語	科目	国語表現	単位数	3 単位
対象学年	第 3 学年				
授業担当者					
使用教科書	国語表現 東書	副教材			
スクーリング	必要出席時間数	3単位×1	= 3時間以上	スクーリングとレポートを両方合格 することで履修が認められる。	
レポート	必要提出枚数	3単位×3	= 9枚		
期末試験	合格得点目標	30点以上		考査範囲のスクーリング受講とレポート提出が受験要件	

【科目の目標】

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにしている。	「話すこと・聞くこと」、「書くこと」の各領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、実社会における他者との多様な関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにしている。	言葉を通じて積極的に他者や社会に関わったり、思いや考えを広げたり深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、進んで読書に親しみ、言葉を効果的に使おうとしている。

【年間指導計画】 ※学習方法欄の○は週5週3、□は週1在宅・配当時間は週5生を基準とする。

月	指導単元・項目	学習方法			レポート (×切期日)	評価の観点			配当 時間
		スクーリング	レポート	試験		知	思	主	
4	1 調べる〈情報収集の技術〉	○	○□		No.1、No.2	○	○	○	4
	2 取材する〈聞き取り取材による情報収集〉	○	○□		4/30	○	○	○	5
5	3 説明する 〈本のおもしろさを紹介する〉	○	○□		No.3 5/31	○	○	○	5
	4 まとめる 〈情報を整理して文章にまとめる〉	○□	○□		No.4 6/30	○	○	○	9
7	5 話す 〈メモをもとにしたスピーチ〉	○□	○□		No.5 7/15	○	○	○	10
	8 試験対策								
9	前期期末試験			○□	No.6	○	○		1
	8 発表する〈情報を整理して口頭で伝える〉	○	○□		9/30	○	○	○	6
10	9 討論する 〈主張の観点と根拠を考える〉	○	○□		No.7 10/31	○	○	○	8
	10 意見文を書く 〈構成を考える〉	○□	○□		No.8 11/30	○	○	○	9
12	11 小論文を書く 〈「考え方」を考える〉	○□	○□		No.9 12/8	○	○	○	9
	1 後期期末試験(3年)			○□					